

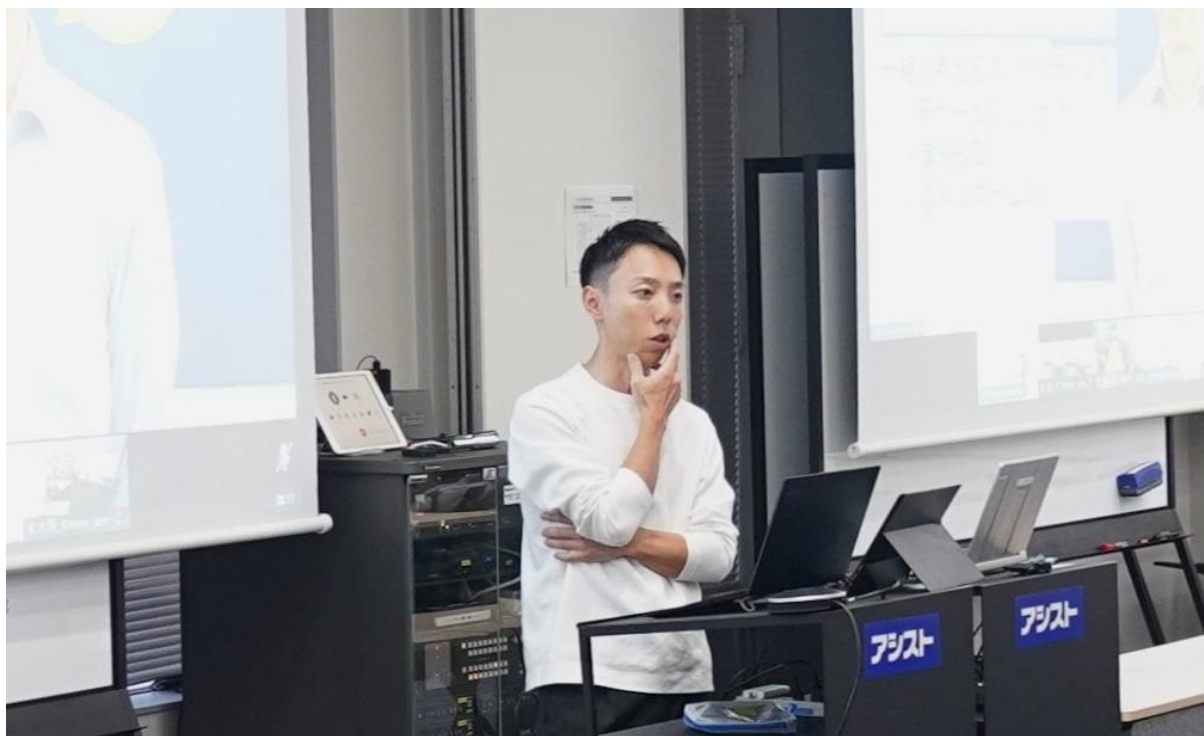
情報交流会 開催レポート



「DXプロジェクトは『人』が創る」

講師：ケンブリッジ・テクノロジー・パートナーズ株式会社

代表取締役社長 榊巻 亮氏



- 事務局レポート

2024年12月4日

今回の情報交流会のテーマは「DX人材」。講師には、数々のプロジェクトの変革を伴走支援されてきたケンブリッジ・テクノロジー・パートナーズの榊巻亮氏をお招きしました。東京・名古屋・大阪をリモートで繋ぎ、DXプロジェクト成功の鍵となる「タイプ別人材」についての講義と、参加者同士のグループ討議を行いました。

◆「情報交流会」とは？

ソリューション研究会には「分科会」と「情報交流会」があり、それぞれ違った目的で異業種交流を通じた学びの場を提供しています。

	分科会	情報交流会
目的	学び・異業種交流・研究	学び・異業種交流
期間	約1年間の継続参加	単発／短期
形式	10人前後のグループでの研究活動	講義とグループ討議

情報交流会は1年間の継続参加を前提とする分科会とは異なり、講義形式の単発のイベントのため、分科会活動に参加する前にソリューション研究会の雰囲気を知りたいという方にもおすすめです。

◆「DXプロジェクトは『人』が創る」をレポート！

DXプロジェクトは、従来の問題解決型のプロジェクトとは異なります。

「今は困っていないけど、もっと幸せになりたい」。それがDXプロジェクトです。

DXプロジェクトを成功させるためには「ビジョン」が必要です。

そのビジョンを作るのは、一体誰でしょうか？

榊巻氏の講義では、3種類のタイプの人材が紹介されました。

- **Newタイプ** ：理想追及アプローチ型 / 自由人・外れもの
- **Oldタイプ** ：問題解決アプローチ型 / 従来型エリート

そして、2つのタイプを繋ぐ役目として肝となる存在「NewOldタイプ」です。

ビジョンを描けるのは、**Newタイプ**の人材です。しかし、自由な発想が得意なNewタイプの人材だけではプロジェクトは成り立ちません。Newタイプの想いを言語化し、会社の経営層に多い**Oldタイプ**への支援を取り付け、プロジェクトを遂行させていく「**NewOldタイプ**」を育てていくことがプロジェクト成功の秘訣です。

いかがでしょうか？

皆様のDXプロジェクトでは、「NewOldタイプ」の人はいらっしゃるでしょうか？

講義終了後は、グループ討議の時間です！

1時間があっという間に感じるほど、各地区で盛んな議論が交わされました！



参加者からの声（抜粋）

- **DX推進における現状や悩みが整理され、推進に向けた活力となりました。**
- **異業種のDXプロジェクトの状況や悩みを聞くことができ、視点が広がったため、今後自らのプロジェクトでも新たなアプローチができるようになった。**
- **人材確保、人材育成、若手との世代間ギャップなど同じような悩みを共有することで参加企業との距離感を縮める機会になった。**

満足度の高いご感想を多数いただく中で、このようなご意見もありました。

- **討議時間がもう少し多ければさらに成果を得ることができたのではとも感じた。**

情報交流会では、限られた時間で学びと異業種交流を体験していただくため、議論を集約させるところまで至らないことがあるのは事実です。

腹落ちするまで議論を交わし、成果を得たいという方には、ぜひ「分科会活動」へのご参加をおすすめいたします！

次のIT活用を会社の枠を超えて 一緒に探求しませんか？

◆ 2025年 分科会メンバー募集中！

ソリューション研究会の「分科会」では、今ある課題やよく耳にするITトレンドについて、10名ほどのグループで1年間にわたって研究活動を行います。

自社の課題解決、プロジェクト管理などのスキル習得、人脈づくりの場として、ぜひご活用ください！

詳細、お申し込みは、[ソリューション研究会 Webサイト](#)をご確認ください。



お問い合わせ

株式会社アシスト ソリューション研究会 事務局

sol_web@ashisuto.co.jp